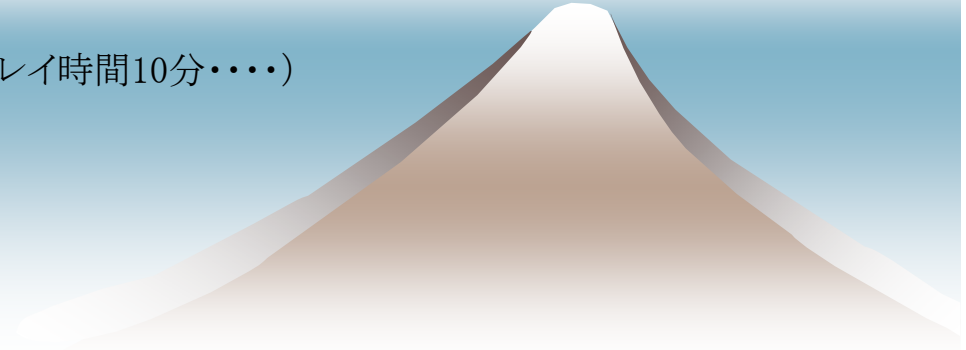


ハグル

(Haggle: 値切る, 交渉する)

パーティ・ゲーム by Sid Sackson
“A Gamut of Games”より

(準備一週間, プレイ時間10分……)



コンポーネントと準備

- ◆ 人数分の封筒
- ◆ 5色の色カード(各色:人数の2倍の枚数), 例: 10人いるならば, 計100枚を用意. 今回は, 青, 赤, 緑, 黄, ピンク.
- ◆ カードの価値に対する情報が書かれた紙片 (情報カード)を人数分 * 2. 例: 10人いるならば, 情報は10種類で, 同じ情報を2枚ずつ, 計20枚を用意.
- ◆ 各封筒には, 色カードをランダムに10枚, 及び, 情報カードを2枚を入れ, 各プレイヤーに渡す.
- ◆ 筆記用具の用意!

ゲームの目的と方法(1)

- ◆ 5色の色カードを交渉によりうまく集めて、集めた色カードの価値を高める.
- ◆ 基本的に、情報カードは、各色の色カードの価値(数値)を定める. しかし、何色をどう集めるとどうなるなど、さまざまな規定がある.
- ◆ 交渉の基本は、色カードや情報カードの交換だが、さまざまな交渉のやり方がありうる. 交渉において、嘘をつこうがなにをしようがOK(嘘の情報なども. ルールの3番を渡すといって4番を渡すのは?). ただし、ゲーム外の時間や報酬に関わることはだめ.

ゲームの目的と方法(2)

- ◆ 情報には、1から人数(今回は14)までの番号が振ってある。獲得した情報や情報番号をメモるとよい(封筒に書き込んでよし)。一つの情報に2つずつあることに注意!
- ◆ 一応、制限時間を10分とする。ただし、1分前に多数の人が延長を望めば5分ぐらい延長する可能性あり。
- ◆ 終了時に、もし、不要と思う色カードがあれば、除去してよし。

